（別紙4（2））

事業所名：　グループホームライフ

作成日：　平成　29年12月5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策でマニュアルは作成しているが役割分担を認識し、備蓄品の再確認を行う。	災害に対する危機管理と役割分担の認識を明確にする。	職員が災害に関するマニュアルの周知徹底と、備蓄品の追加購入。また、母体となる病院に備蓄品の確保あり。	1ヶ月
2	23	利用者様の意向や把握の気づき等を記録に残し、職員が共有できるように工夫する。	利用者様に寄り添い、信頼関係を作っていけるよう努力したい。	日々の暮らしの中で情報を確実に伝達し、記録に残し、寄り良い介護支援をしていく。	1ヶ月
3	54	持ち込み不可の物品などに関して、明確にする為に書式の作成をする。	早急に作成し、現利用者御家族様等に説明と同意を得、貴重品管理に努めます。	書式を作成し、利用者御家族様等に説明と同意を得ることで、責任の所在を明確にしておく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。